

10月31日(金)

~今日の献立~

- 麻婆豆腐
- 華風あえ
- 柿



☆給食の先生からのお話☆

日本での柿の歴史は古く、約170万年以前に形成された地層から化石が発見されています。 奈良時代には日本各地で栽培されるようになりましたが、渋柿しかなく、主に干し柿にされていました。鎌倉時代、渋柿に突然変異が起き、そのまま食べられる甘柿が生まれました。日本原産の果物「KAKI」として世界中で食べられています。「柿が赤くなると医者が青くなる」と言われるほど (栄養価に優れています。ビタミン類が豊富で風邪予防に、食物繊維の効果で便を排出しやすくする効果もあります。

※園では窒息事故予防の観点から、ひよこ組には柿ではなく、りんご(発達に合わせた形状)を提供しています。



☆子どものつぶやき☆



最初に果物の紙芝居を読んでもらうと、「この果物知ってる!」と嬉しそうに答えている子どもたち!紙芝居に出てきた柿が、給食にも出ていることを知ると「柿だ!」とにっこりしていました。

給食の先生から「柿は甘くておいしいけど、固いのでしっかり噛んで食べてね」という約束を守って、よく噛んで食べていました!

